

【議事録】

■案件名：PARK-PFI「桃山公園」の魅力向上事業

■会議名：第6回 桃山公園ミーティング

■日時：2024年2月23日(金・祝) 10:00～11:30

■場所：桃山台市民ホール(1階)

■参加者（敬省略）

（学識経験者）大阪公立大学 緑地環境科学専攻 武田准教授

（桃山台自治団体協議会）小山

（3丁目自治会）柳田

（ブランチ桃山台）森本、島田、辻

（サンメゾン桃山台アーバンビュー）西井

（桃山公園を守る会）田中、村田、浅井

（桃山公園クラブ）稲山

（千里桃山台住宅管理組合）智原

（吹田市公園みどり室）陣門、川本、金田

（指定管理者）グリーンホスピタルサプライ桃山公園

白石、八木、田中、野田、清水

■傍聴人

今川、金谷

■記録者：清水(指定管理者)

■資料：第6回桃山公園ミーティング 次第

- ①前回の振り返り_グリーンホスピタルサプライ桃山公園
 - ②桃山公園魅力向上事業について_吹田市みどり室
 - ③実績報告_グリーンホスピタルサプライ桃山公園
 - ④今後の進め方_グリーンホスピタルサプライ桃山公園
 - ⑤桃山公園_鯉のぼり計画_グリーンホスピタルサプライ桃山公園
-

1. 前回の振り返り

【①資料の説明：グリーンホスピタルサプライ桃山公園】

- ・水上東屋横の柵の補修 11/28 対応完了
- ・東屋を囲む策の改修工事 12/27 対応完了
- ・東屋東側枯木クロマツの伐採 11/7-8 対応完了
- ・公園南東側枯木クロマツの伐採 予算の関係上来期以降対応予定
※現時点で倒木の危険性は低いと判断

2. 吹田市から説明

【②資料の説明：吹田市公園みどり室】

- ① 個別協議会での気づき
事業に対する認識の相違
桃山公園への思い
- ② 魅力向上事業の経過
令和3年度 再整備（Park-PFI）と管理運営（指定管理）の2つを公募・選定
令和4年度 再整備工事完了（収益施設：レストラン等の設置はなし）
7月から指定管理も引継ぎ、管理運営開始
令和23年度 現状復旧工事（協議により施設を残すかどうか検討予定）
- ③ 再整備（Park-PFI）
公募対象公園施設（事業者の施設・事業者全額負担）
… パークセンター/旧トイレ跡 休憩所
特定公園施設（市の施設、事業者1割負担）
… 広場/駐車場/便所/休憩所/東屋/健康遊具/総合案内板
- ④ 管理運営（指定管理）
公園の管理運営に民営のノウハウやアイデアを活かし、サービス向上を図る

管理運営業務

- ・維持管理 … 除草・剪定業務、修繕
※130万円/件を超える大規模修繕は吹田市実施
- ・運営管理 … イベント・利用プログラム・公園使用許可
- ・安全対策 … 施設利用に関する安全対策・防犯・防災
- ・市民参加／協働 … 公園協議会の開催
※協議事項（協議会規約より抜粋）
公園の魅力向上に関すること
公園利用者の利便性向上に関すること
公園施設の管理運営や整備の方向性に関すること

自主事業

- ・利用者サービス充実など … 現時点の自主事業は自動販売機

モニタリング・評価

指定管理業務が適切に行われているかどうかを確認

- ・所管モニタリング（年1回、吹田市が実施）
- ・第3者モニタリング（2年に1回、学識経験者等5名で実施）
… 今年度分実施済み。結果待ち。

公園が好きな気持ちは大きい。引き続き、皆さんと協議し続けていきたい。

3. 指定管理者からの報告事項

【③資料の説明：グリーンホスピタルサプライ桃山公園】

令和5年度 計画と実施状況

区分	作業	計画	実施状況
植物管理	除草/剪定	年2回	計画通り実施済み
	高木剪定	適宜	3回実施済み
施設管理	巡視	毎日1回	毎日1時間実施
	修繕	適宜	4回実施
清掃	便所清掃	週3回	毎日1回実施
	池清掃	年6回	17回実施済み
運営管理	イベント実施	適宜	4回実施済み
その他	鳥の死骸回収	-	3件対応
	負傷/救急事案対応	-	3件対応
	警察対応	-	2件対応
	不法投棄対応	-	1件対応
	釣り人対応	-	12月末時点で243名

4. 桃山公園の今後について

【④資料の説明：グリーンホスピタルサプライ桃山公園】

先日の個別協議にて、指定管理者が何をしようとしているのか説明不足であると認識。

・指定管理者が何をしようとしているのか

今あるものを使って良い公園、魅力向上のために「守る・交わる・つなげる」をコンセプトとし、事業を進める。

守る … 現状を維持する（安心・安全、清掃、調査）

交わる … 健康、共存共創（健康関連イベント開催、ボランティア活動）

つなげる … 未来（子どもたちへのヒアリング、子どもたちに関わってもらうイベント）

・今後の進め方

指定管理者より具体案の提案、桃山公園ミーティング内で意見交換

試験的に具体案を実施

実施後に桃山公園ミーティング内で結果報告、今後の実施有無について意見交換

・公園の活用について

イベントの実施

音を出したり、騒いだりするようなイベントではなく、次世代に繋いでいくために

興味を持ってもらうような内容で検討

－木の本数を数えたり、植樹したりするイベント

－花の種・苗の植え付けするイベント

－竹工作のイベント

未来へ原風景を残し、多世代に渡り共存共創を考えていきたい。

今の公園利用者を守りつつ、将来この公園を引き継いでいく世代にも好かれる公園にしていきたい。

5. その他

【⑤資料の説明：グリーンホスピタルサプライ桃山公園】

- ・桃山公園パンフレット作成中
完成後、パークセンターにて配布予定
- ・利用者ニーズの把握（2024年3月～実施予定）
年1回利用者属性（住まい、性別、年齢、満足度等）のアンケート調査
- ・鯉のぼり計画（GW期間予定）
東屋前にポールを設置し、鯉のぼりを吊るす
実施に伴い、鯉のぼりの寄付について協力要請
- ・公園東側の車止め（吹田市と協議中）
現行バリアフリー法の基準に満たないものが設置されているため
撤去ないし改修予定

【ご意見／ご質問】

A 委員：モニタリングというのはどのように実施されるのか。

<吹田市>

市の様式に沿って実施。方法は書類の他、現地での実地検査を行っている。

A 委員：実施時期についてはどうなのか。特に現地は四季によって変わるが。

<吹田市>

概ね8月頃に実施している。市職員も随時現地に行ってはいるので、公園の四季については把握している。

A 委員：パンフレット配布場所について、市民ホールや公民館など公園利用者以外にも手に取ってもらえるようにしてほしい。

<指定管理者>

吹田市とも協議の上、より多くの方に知って頂くよう設置場所を検討していく。

B 委員：指定管理者が入る前は市が清掃等の業務を全て行っていたのか。

<指定管理者>

市が実施していた仕様書の内容に沿って業務を行っている。トレイ清掃などは衛生面的に従来の火、木、土の週3回ではなく、毎日実施など、必要に応じて仕様書以上の回数を実施している業務もある。

B 委員：子どもたちの防犯も仕様書に含まれているのか。

<指定管理者>

構成企業である日本パナユーズは警備会社でもあり、常駐するという意味では防犯の意味合いも兼ね備えていると認識している。

C 委員：車止めについて、過去公園みどり室に柵の付け替えを希望したが、変わらなかった。現状、5丁目から車いすの子どもが2名通学している。1名が自走での通学を練習しているので、早急に対応してほしい。

また、花の種・苗の植え付けについて、植える場所について図面などで計画されているのか、植えた後の管理はどうするのか。さらに、南東付近に苗木が置かれているが、花ではなく、樹木であるがそれも植えるのか。次回の協議会で説明をしてほしい。

<指定管理者>

車止めについては、吹田市側で実施予定。花の植え付けについては、イベント開催を検討しているため、場所については指定管理者が指定したいと考えている。あくまで、植え付け体験として考えているのでその後の水やりまでをお願いするつもりはなく、指定管理者等で管理することを考えている。

C 委員：あの場所は水道がないので、懸念している。

<指定管理者>

理解している。無計画にならないように検討を重ねる。

D 委員：公園の樹木について樹齢が経っているものも増えてきて、枯れるようなことがあるかもしれない。イベント等でむやみやたらに植樹するのではなく、現状維持ができるように、バランスを考えて実施してほしい。専門家に、今の公園の現状を判断してもらって計画してほしい。

<指定管理者>

検討する。

E 委員：枯木の伐採について、予算オーバーのため来期に対応とのことだったが、樹木の管理・予算は吹田市と指定管理者どちらが担当となるのか。

また、支出状況を教えてほしいと個別協議会でお伝えしたが、どうなのか。

<指定管理者>

指定管理料の使用用途については年度ごとに報告する予定。伐採についても、基本的には指定管理者が管理する側となる。ただし、大掛かりな対応になる場合は協議会にて意見をまとめ、吹田市へ要望するような流れになる。台風災害のような予測できないことに対しても、吹田市と協議していく。

E 委員：樹木の中に竹林は含まれるのか。

<指定管理者>

仕様書には含まれる。今枯れてしまっている竹を処分するのもかなりの費用が掛かるが、指定管理料では賄っていないのが現状。

<吹田市>

協定上は指定管理者が樹木管理することとなっているが、台風など特例対応として吹田市から予算を出すこともある。今回の台風で竹が倒れた分に関しては市の財政担当に予算要求しており、予算案が可決されれば来年度実施予定。初期対応は指定管理者、本復旧は吹田市が対応するイメージ。

E 委員：それでは指定管理者が定期的に竹林を見ているのか。

<指定管理者>

竹林では週1回ボランティア団体が活動されているので、そこに指定管理者が参加している。

E 委員：子どもが入れるような場所ではなく、危険。どのように有効活用するのかを考えて、予算を出してもらわないと。

<指定管理者>

個別協議でも竹林に入れるようにするかどうか意見が分かれたので、継続協議し、方向性を決めていきたい。

F 委員：東屋の掃除用具ロッカーを新しくすることは検討していないのか。

<指定管理者>

対応未定。過去にもその議論がなされてきたことに関しては把握している。

F 委員：ボランティアで集めた落ち葉を木の根本に置いておくよう言われるが、落ち葉の回収は年間計画には含まれていないのか。

<指定管理者>

計画上は適宜となっている。また、落ち葉は木の栄養分にもなるため、全て回収するのではなく、木の根へ置いておく分と廃棄する分と分けて対応している。

F 委員：鯉のぼり計画で撤去もできないポールを立てることに対して、野鳥への影響は考えていないのか。他の委員にも意見を伺いたい。

<指定管理者>

野鳥への影響はあるかどうか、確証はない。

D 委員：1週間そこそこの鯉のぼりイベントの為だけに半永久的に2本ポールが立ったままなのは懐疑的である。それであれば、池の噴水を修理する議論をした方がいいのでは。

E 委員：吹田市はどういう見解なのか。

<吹田市>

現在、協議中。ポールについては取り外しができるかどうか、設置についての法的整備も必要になってくる。

<指定管理者>

鯉のぼりイベントを桃山公園の魅力の一つとして実施できればと思っている。

G 委員：ポールの太さはどのくらいになるのか。鯉のぼりは何匹ぐらい吊るすのか。

<指定管理者>

20匹。

G 委員：意外と少ない。その程度でポールを立てるのはいかがなものか。

<指定管理者>

高さは4m弱。幅が18m。ここに20匹吊るす予定。

過去に子ども会イベントで鯉のぼりをやっていたが、開催しなくなってしまったので再開できないかと検討したのが背景。吊るし方に関しても、様々検討したが、安全性が担保できるポール設置という形になった。取り外しできるに越したことはないが、強度が問題。今回は鯉のぼりを集めたいということで、各委員の方に協力をお願いしたい。引き続き吹田市とも協議し、実施の有無については別途案内させていただく。

C 委員：団地が多いので、そもそも鯉のぼりが集まらないかも。

<指定管理者>

集まらないかもしれないし、集まりすぎるかもしれないが、正直やってみないとわからない。

C 委員：ポールは立ったのに鯉のぼりが集まらないとなった場合どうするのか。

G 委員：指定管理者の社員にでも聞けば集まるだろう。

<指定管理者>

まずは桃山公園付近で対応したい。眠っていた鯉のぼりが泳いでいるところを見て喜んでいただきたい。

D 委員：ポール設置の予算はどのくらいになるのか。

<指定管理者>

今回の案件は自主事業になるので指定管理者全額負担になるが、150万円程度。

G 委員：噴水直すもの150万円。直してからランニングコストがかかるが。

F 委員：指定管理者が考える魅力向上は少しずれているように思う。

H 委員：鯉のぼり集まるかどうか、それが絶対魅力向上に繋がるかも疑問。

D 委員：「公園に今あるものを使って」と言っていたのでそれについて議論したい。

H 委員：今あるものから新しいものを作り出すということはできるかもしれない。

B 委員：子どもたちも喜ぶと思う。子どもたちが桃山公園に来るきっかけにはなるとは思うが、ポールの残置は懸念が残る。

<武田先生>

鯉のぼりについては担当している公園での事例はない。

H 委員：あれもこれもだめにするとは何も打開できないので、そういう観点からは賛成。

D 委員：小学校でのアンケート結果を知りたい。参考にする。

<指定管理者>

実際に子どもたちに書いてもらったものをパークセンター内で公開している。

C 委員：パークセンター入りにくいという声もあがっている。入口に物品が並んでいるので、何かを買わないと入ってはいけないのではないかと考えている方がいる。

<指定管理者>

皆さんに寄り添ったパークセンターの形になるように検討する。

C 委員：池清掃の際に、竹や木切れを撤去していただききれいになったのはよかったのだが、全て撤去してしまうとヤゴの羽化ができなくなるので、生態系を考えた清掃を行ってほしい。

G 委員：「ヤゴが羽化するための竹です」と看板を立てたらよい。

<指定管理者>

生態系については未熟な部分もあるので、意見いただきながら対応していきたい。公園生態系を知らない人からすると池のごみが放置されたままだと認識される場合もあるため、自然を守るものである旨情報発信をしていく。

A 委員：HPに公開されているようだが、議事録を送ってほしい。

G 委員：東口の活動場所に梅と柿の木があり、時期になるとたくさん実る。昨年までは公園管理者以外の者にとられていたが、その実で何かできないか。

F 委員：パークセンター前のベンチを花壇にできないか。

<指定管理者>

ボランティアさんの活動場所として登録してもらえたので、今後お願いします。

E 委員：総括責任者のブログを見るのを楽しみにしている。HPに協議会の議題も事前に公開するようにしてほしい。

D 委員：守る会も同意見。

B 委員：公園の利用者が元気な子どもたちだけではないということも頭の片隅に入れて計画を立ててほしい。御堂筋の音が付きまとうので、遮音壁があると落ち着いた公園になるのでは。浮島のところに桜でも植えたら20年後に開花して名所になるのでは。

<武田先生>

今回の協議会は丁寧な説明があり、良かった。回を重ねるごとに内容が良くなっていくと思うので、良い方向に進んでいこう。原風景というのは今の公園をそのままという意味ではなく、こころの中に抱く桃山公園を未来に繋げていくことが大事である。鯉のぼりも賛否両論あるが、何かしら新しいことにチャレンジし、それを振り返ることも含めてどういう風景が自分たちの心の中に残るのか前向きに議論を進めていければと思う。